

平成28年度 第6回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成28年10月11日（火） 10時29分～11時58分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，滝澤理事，門出理事，後藤理事，和田理事，佐々木監事，
田中教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，
原医学部長，石橋工学系研究科長，渡邊農学部長，山下附属病院長，
皆本全学教育機構副機構長，米山附属図書館長

欠席者 郭シンクロトン光応用研究センター長（代理 東 准教授）

陪席者 北村監事，兒玉学長補佐，鈴木学長補佐，寺本学長補佐，渡 学長補佐，
岩本学長補佐，只木学長補佐，宮脇学長補佐，吉永学長補佐，
西郡IR室長，永田海洋エネルギー研究センター長，荒木低平地
沿岸海域研究センター長，宮武地域学歴史研究センター長

○ 議事に先立ち，10月から新たに学長補佐になられた5名の紹介があった。

【 報告・連絡事項 】

(1) 科学研究費助成事業等以外の外部資金を利用した学内施設利用等の内部取引による負担方法について

財務部長から，本件について，科研費等に加え，その他の寄附金，受託研究費等の外部資金を利用した学内施設利用料等の内部取引による負担方法について説明があった。

また，各部局からの意見・質問に対して，原則当該年度の4月から12月利用分までを対象とし，1月から3月は除くこと，科研費の場合は従前どおりの方法で行うこと，基本的にオーバーヘッドを含む間接経費についても従前どおりの方法で行うこと等の回答をしている旨説明があった。

(2) 就職支援に関するヒアリングについて

就職支援課長から，本件について，平成28年8月22日，8月24日及び9月1日に平成27年度就職内定率Bが文系（一部理系）で88%，理系で92%を下回った学科・課程を対象にヒアリングを実施した旨報告があった。

また，今後の本学の取り組みとして，学内で実施したインターンシップ合同説明会の参加が少なかった学科・課程に対して積極的な参加の推進，県外出身の学生の県内企業への就職を促す取り組みの検討，教員による企業開拓，

若手のOB・OGによる企業説明会の開催等を進めていくこと等の報告があった。

学長から、地元就職率向上ということにウエイトをおいてヒアリングを行った旨の発言があった。

(3) 平成28年度就職内定状況について（平成28年10月1日現在）

就職支援課長から、本件について、対前年度同時期比の学部で13.4ポイント増、大学院で14.4ポイント増、総計で13.0ポイント増となっている旨の報告があった。（医学部及び医学系研究科を除く）

門出理事から、平成27年と28年で就職活動の開始時期が早くなったことが今回反映されて内定率が増加したのではないかと、文化教育学部が増えているのは教員採用試験の結果が出ていないからではないかと、工学系研究科についてはほぼ終了したと考えてよいかといった旨の発言があったことに対し、就職活動の開始時期が早まったことに伴い内定率の増加につながった、文化教育学部については、教員採用試験の結果がまだ発表されていない、工学系研究科の求人については、10月の内定式以降に出る場合もあるとの回答があった。

学長から、工学系研究科は地元就職率が低いので、今後地元就職率向上に取り組んでほしい旨の発言があった。

(4) その他

特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

(1) 活動現況等について月例報告

各学部等から報告があった。

(2) その他

特になし。

【 その他 】

特になし。

以 上